

【筑西市立明野図書館 名作映画鑑賞会①】

場所：筑西市立明野図書館 視聴覚室（VHSビデオ上映）

日時：7月23日（土曜日）10:00～

『**第三の男**』（イギリス：1949年）

監督：キャロル・リード

第三の男

The Third Man

監督 [キャロル・リード](#)
脚本 [グレアム・グリーン](#)
製作 [キャロル・リード](#)
[デヴィッド・O・セルズニック](#)
[アレクサンダー・コルダ](#)

出演者 [ジョゼフ・コットン](#)

[オーソン・ウェルズ](#)

[アリダ・ヴァリ](#)

音楽 [アントン・カラス](#)

撮影 [ロバート・クラスカ](#)

編集 オズワルド・ハーフェンリヒター



☆上記はWikipediaから抜粋しました。

映画コンシェルジュ：出町光識

講師紹介 出町光識（でまちみつのり）茨城県在住、キネマ旬報シアター勤務。

映画監督今村昌平が開校した日本映画学校卒業後、陶芸家となるが、再び映画を志し、日本映画大学理論コースを卒業。在学中は、日本を代表する映画監督 小栗康平の全作品の研究を行なった。

映画のあらすじ

アメリカ在住の作家ホレイ・マーティンスは、古くからの友人であるハリー・ライムに呼ばれ、戦後のウィーンにやって来た。しかし、マーティンスを招いたハリーは自動車事故で死亡。まさにその葬式が行われていた。マーティンスは墓地でイギリスのキャロウェー少佐と出会い、ハリーへの闇疑惑を聞かされるが信じる事ができなかった。生前にハリーと恋仲であった女優のアンナへ麗しさに興味を持ったマーティンスは、彼女への関心も手伝ってハリーの死の真相を探ろうと決意するのだが…。